

【取組内容】国語科における児童主体の学びを目指した「学習計画表」(Self-Learningカード)の活用

見通す

実行する

振り返る

**見通す**

7つの「まんがの方法」はどのようなものだろうか。

お気に入りの漫画を紹介しよう。

筆者の主張はなんだろうか。

「まんがの方法」を紹介する筆者の工夫や表現にはどのようなところがあるだろうか。

自分の漫画にはどのような「まんがの方法」があるだろうか。

「まんがの方法」を読む前と読んだ後と比べて、漫画に対する考えはどのように変わっただろうか。

単元課題  
まんがの表現方法を的確に読み取り、まんがのありよきを見つけ、自分のお気に入りのまんがをしようかいる。

**学習計画表 (まんがの方法)**

①本時の課題  
まんがにはどのようなありよきがあるだろうか

1時間の計画  
○自分の目標をつかむ  
○自分の目標を立て、本時の計画を確認する  
○自分のありよきを書く  
(15分)  
○振り返り (5分)

②本時の課題  
学習計画表を作る

1時間の計画  
○自分の目標を立て、本時の計画を確認する  
○学習計画表を作る  
→くまちゃん  
(15分)  
○振り返り (5分)

③本時の課題

1時間の計画  
○自分の目標を立て、本時の計画を確認する  
○振り返り (5分)

④本時の課題

1時間の計画  
○自分の目標を立て、本時の計画を確認する  
○振り返り (5分)

⑤本時の課題

1時間の計画  
○自分の目標を立て、本時の計画を確認する  
○振り返り (5分)

⑥本時の課題

1時間の計画  
○自分の目標を立て、本時の計画を確認する  
○振り返り (5分)

⑦本時の課題  
お気に入りのまんがをしようかいる。

1時間の計画  
○自分の目標を立て、本時の計画を確認する  
○「まんがの方法」の学習を通して、まんがに関する考えの変化についてまとめる。  
(15分)  
○振り返り (5分)

単元課題  
まんがの表現方法を的確に読み取り、まんがのありよきを見つけ、自分のお気に入りのまんがをしようかいる。

単元の自分の目標

**振り返る**

思考ツールを活用し、学級全体で問いを広げ、順序立てて、整理する。

「学習計画表」(Self-Learningカード)を活用し、児童一人一人が計画を立案する。

国語科における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を実現するために、桃山学院教育大学の木村明憲先生ご考案の「自己調整表(Self-Learningカード)」を活用した。

単元のはじめに学級全体で思考ツールを活用し、問いを広げた後、それを順序立てて、整理した。また、単元をとおして、一人一人が毎時間の計画を立案し、実行、授業の最後に振り返る活動を行った。

さらに、学習支援ソフトの他者参照の機能を使い、多様な意見を共有することにより、自分の考えを表現することが苦手な児童でも、多様な意見を参考にしながら、自分の考えを表現することができるようになった。